

VRセックスにドハマリしたネットアイドルは
カードゲームに興じるか 後編

Blue Masochistic Girl 2

「LINK VRAINS」

SOLテクノロジー社の開発した全感覚没入型仮想現実空間都市ひとつをまるごと再現した電腦空間には日夜多くの人々が集い、現実空間と変わらぬ賑わいを見せていた

内部には様々なコンテンツがあったが、SOLテクノロジーが特に力を入れていたのは、世界的に普及したカードゲーム「デュエルモンスターズ」で、様々な支援機能が充実しており人々は新たなデュエル環境に熱狂していった

特にLINK VRAINS内で有名なデュエリストは、カリスマデュエリストと呼ばれ人々の憧れの的となっていた…

そんなカリスマデュエリストのひとりブルーエンジェルこと財前葵には他人には言えない趣味があった

興味本位で手を出してしまったVRセックス

現実の貞操が汚れるわけでもないと気軽に考えていたものの気がつけば首まで浸かるほどにハマっていた

遂にはAI相手では我慢できなくなり、LINK VRAINS内では非公式に運営されている風俗店に嬢として登録までする始末であった——流石にLINK VRAINS内で名の通った自分の名前とアバターの外見を偽装するくらいの知恵は働かせていたが

表の世界ではブルーエンジェルとして歓声を浴びる一方、裏の世界ではブラックマジシャンガールの姿で不特定多数の男たちを相手に快楽を貪る葵

だがそんな葵の正体は、狂信的なファンの男のストーカー行為によって暴かれる

ウイルスプログラムにより、体の自由を奪われ、VRならではの非現実的な性行為に蹂躪され続ける葵の運命は——



尻を上突き出し、倒立でもしてるかのような姿勢の
ブルーエンジェル

ウイルスプログラムにより、体の自由を奪われており
顔を歪め身を振る程度にしか体を動かすことができない

その腹は、水風船のように膨れていたが、別に妊娠してる
という訳ではなく、アナルセックスによって、ありえない
分量の精液を注ぎ込まれた挙句の痴態であった

現実であれば、間違いなく内蔵破裂を

起こしているところだが、ここは

VR世界——非現実が現実

となる世界、なのである

そして内蔵を圧迫する重さと

肛門を突き破ろうとする痛みは

ブルーエンジェルにとっては、

間違いなく現実であった

たぷたん

あーッ



「どうだい？尻の穴すら他人に支配される気分は」

「く、苦しい……お、お願い、もうやめて……」

「いいとも、いいとも」

男は下卑た笑みを浮かべるとブルーエンジェルの体の
ある部分の緊張を弛めた

「え？い、イヤアツ！」

悲鳴とともにブルーエンジェルの肛門から白い液体
が噴き上がる

「止めてエッ！お願い止めてえ！」

ヒッ！



他人に排泄行為を見られるという羞恥から、身を振り
なんとか噴出を止めようとじたブルーエンジェルだが
結局は尻を振り精液を四方に飛び散らせただけだった

「やれやれ、折角解放してやったのに止めるとは、君も
とんだ被虐趣味だな」

白い肉噴水と化したブルーエンジェルは、安心して
ただ呻き声を発するのみであった……

ゴ
ロ

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア



ブルーエンジェルは悲鳴を上げると、何度目かもわからない
絶頂に達し、その体を痙攣させる

「どうですか？一度絶頂したのに全然萎えないでしょ？
絶頂感だけ何度も味わえる、これがVRセックスなんです！」

男はブルーエンジェルの口上を真似してにっこりと微笑む

あれからブルーエンジェルは、男に地下牢風の空間に連れ
込まれ、監禁された

そこには男の仲間達が待ち構えており、ブルーエンジェル
に群がると散々にその体を弄んだ

いつ終わるともしれない輪姦凌辱劇に
ブルーエンジェルは、ただ
快楽に身を震わせる
だけだった





幸いなことに、子宮が破裂する前にブルーエンジェルは拘束具から解き放たれた

だが男たちはブルーエンジェルの足を持ち上げ開脚を強制する

連続した快樂責めで、ぐったりとなったブルーエンジェルには、もはや体の自由が効くのかすら確かめる気力もなかった

うわー
うわー
うわー

うわー

うわー

「ワハハハハ！こりゃ面白え！」
男たちは笑いながらブル川エンジェルの足をまさに
手押しポンプのハンドルのように上下させる
今度は人間ポンプと化したブル川エンジェルは、
子宮の中の精液を絞り尽くされるまで、股間から
白い噴流を撒き散らし続けたのだった

男たちは、ブルーエンジェルの足をぐいと持ち上げる
すると体を折られたブル川エンジェルの腹が圧迫
されるや股間から精液が噴き出した



ビッもう
いやあッ

ようやく子宮内の精液を放出しきったことで
男たちの動きが止まった

だが一息ついたブルーエンジェルが顔を上げると目の前にあったのは脈打つ異形の肉棒だった

それまでの男たちより一回り太いソレには、
なにやら光る球体がいくつも埋め込まれ、
時折小さな電光が閃く

「ハハ、驚いたか？コイツは俺の自慢のイチモツ
でな。挿入するとお前の快樂神経に接続して
俺の側の快感を流し込めるんだ。脳が灼けち
まうくらいに快感が味わえるんだぜ」

恐怖に怯えるブルーエンジェルにできるのは
もう悲鳴をあげるだけだった

ビッビッ

「ギヤーツ！」



うう...

「ほう？存外頑丈だな」

まさに脳が妬けるほどの快楽だった
ブルーエンジェルが耐え切れたのは
奇跡と言っても良い

息も絶え絶えなブルーエンジェルを
前に舌を巻く男たち

「まさかブルーエンジェルちゃんが
こんな底なしの性欲持ちとはね」

「ああ、これじゃ俺たちのチンポ
程度じゃ、満足させてやれんなあ」

「じゃあ久しぶりにはアレか？」

「そうだな...じゃあ楽しんでくれ
ブルーエンジェルちゃん」



男が取り出したのはデュエルディスクとデッキだった
まさかこんなところでデュエルでもあるまいが
男はデッキを装着しカードをセットする

「ゴブリンレイパーを召喚！」

現れたのは二匹の子鬼

その姿は、通常のデュエルのモンスターとは比べ物に
ならない存在感を放っていた

口臭すら感じさせる息遣い、女を犯すことだけを
考えてるとしか思えぬ目つき、そしてブルーエンジェルの
裸体を見て興奮したのかいきり勃つ肉棒……

驚くブルーエンジェルに男が説明する

「コイツは、裏の世界で行われている地下デュエルの
ひとつつセックステュエル用のモンスターだ
女をヨガらせることに特化したプログラム
で出来ている」

「ブルーエンジェルちゃんに満足してもらうには
これぐらいは必要かー」

「さあ、ブルーエンジェルにダイレクトアタックだ！」

ブルーエンジェルに襲いかかるゴブリンたち……



もはや精魂尽きかけたと思えたブルーエンジェルから、一際大きな悲鳴が上がる

「ヒイイツ！」

その股間には二本の肉棒が突き立てられ、非常に息のあった動きでブルーエンジェルの柔肉を抉る

また出し入れされる肉棒は、内部で複雑に変形しているのがわずかに見える部分からもわかった

まさに女を犯すためだけの存在であった



「おいおい、これにも耐えやがったぞ」

「まいったね、こりゃとっておきを出すしか無いか」

ゴブリン二匹の責めにも耐え切ったブルーエンジェルだったが、男たちが感心するほどの余裕などなかった

頭の中は、既にこの快樂という名の暴力から逃れることだけ

どう男たちに媚びれば許してもらえるのか

それ以外のことなど考えていられないほどに



「頼むぜ女王様!この底なし発情女を倒してくれ!」

カードがセットされるや、ブルーエンジェルに巨大な影が覆いかぶさる

インセクトクイーン——
昆虫族の大型モンスターであり毎ターン「インセクト
モンスタートークン」を召喚することができる

そしてセックスデュエルにおいてその効果は……

インセクトクイーンの卵管が、ブルーエンジェルの
股間に突き刺さる

卵管は膣内を押し進み、遂には子宮口をこじ開けた

あがが

あがが



卵管を伝い、インセクトクイーンの腹から
ブルーエンジェルの子宮へと卵が産みつけられる
それもひとつではない、いくつもいくつも、である
またもや膨張し始めるブルーエンジェルの腹部
それまでの精液ではない明らかかな異物感に
ブルーエンジェルは狂乱するしかなかった

泣き叫び、許しを請い、プライドなど投げ捨て
男たちに媚びを売りたかった
だが口をついて出るのはい意味のない叫びと
呻き声だけ、もう彼女にはこの地獄が過ぎ去る
のを祈る以外にできることなどなかった……

オゴ
オッ!

ガ
ア
あ
ッ



卵を子宮に産みつけられたブルーエンジェルが
インセクトクイーンの下から引きずり出される

仰向けにごろりとひっくり返されると、
その膨れた腹が不気味に蠢く

そう、インセクトモンスタークンは、
ただ産みつけられただけでは召喚されない

これからブルーエンジェルが産み落として
始めてフィールドに配置されるのだ

あ……

あ……

ア……



突如、ブルーエンジェルの子宮口が押し広げられ、インセクトモンスタークンが産道を進み始めた

それまで散々に犯されてきた膣ではあったが、肉棒を上回る大きさの異物が、逆方向に進むという初めての感覚に戦慄した

そして最初のインセクトモンスタークンがぼとりと産み落とされる……



すべてのインセクトモンスターが産み落とされた時、ブルーエンジェルにはまだ意識があった

「も、もう許して……な、なんでもしますから……痛いのは……」

痙攣しつつ、か細い声で哀願するブルーエンジェル

だが周囲の男たちは舌を巻いていた

これまでの女であれば、とっくに壊れているはずの責めだったのになんというタフな女だと……



「ま、まあ、そこまで言うなら……」

「あ、ああ俺たちの肉便器になるというなら
ゆ、許してやらんでも、な、ないぞ？」

ブルーエンジェルのタフさに腰の引けていた男たちでは
あったが、折角向こうから屈服したのだから、この際と
ばかりに肉奴隷として飼われることを要求する

ブルーエンジェルにそれを拒否するだけの思考力は残っていなかった……

早速、奉仕を要求する男たち

ブルーエンジェルは、のろ
のろと起き上がると乳を
捧げ持ち、男の前に跪いた

むにゅん♡

いっしょ♡

ぐん♡





「吸い付くようなおっぱいだな……
もじかしてパイズリ用にカスタムしてるのか？」
「抑揄するような口調にブルーエンジェルは、
思わずじろりと男を見上げた」



「お、おう！こりゃ凄い」

ブルーエンジェルにパイズリ奉仕を受けていた男が
感極まったように呻き、盛大に精液をその白い肌にぶちまけた

はうっ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

「んなんだあッその目はッ！」

思いもよらぬ反抗的な目で睨まれた男は激昂した

胸のことに触れた途端、それまでの放心ぶりが嘘のようにブルー・エンジェルが目つきが鋭くなる

男はブルー・エンジェルのツインテールを掴むと己の肉棒を顔に突きつけて口にねじ込もうとする

「さっさと啜えろ！このビッチが！」

ぐわっ

オラッ

顔上げろ！

うっ...

あっ

じゅぽっ

ちゅぽ



「オメルは、自分から肉便器に志願したんだ！
四の五の言わずにちんぽ啜えてヨガってりゃいいんだよ！」

男はブル川エンジェルを掴むと乱暴に揺すり
今度は喉の奥に精液を叩きつけた

ブル川エンジェルは、もうされるがままになり
肉棒を銜えながら、ただ呻くのみであった……



「はい、ご主人様！なんなりとお申し付けくださいー！」

数日後、ブルーエンジェルは打って変わったような態度で男たちに媚びを売っていた

態度こそ快活ではあったが、その目はガラス玉のように無機質で、死んだ魚のようであった……

♡♡♡

♡♡♡



「あっ服は無いほうがよかったですか？」

一瞬のうちにブルーエンジェルの服が消え失せ
惜しげも無く裸体を晒しては、体をくねらせ媚態をとる

「おい、随分態度が変わったな」

「ああ、例の洗脳プログラムをな、ちよいと」

「おいおい……大丈夫か？」

「まあ、今のとこ問題無さそうだし……
ところだなコイツを使って例のアイデア
やってみないか？」

「アレか、なるほど……」

「コイツにはいくら金を積んでも惜しくないって
ファンが多いしな、いけるかもしれん」

「ちまちま稼ぐよりコイツ経由で貢がせたほうが
金になるだろ？」



しばらくしてブルーエンジェルのファンクラブ会員に
イベントの緊急告知が配信された

抽選で選ばれた会員を特別デュエルへ招待するという
ものであったが、問題はその告知映像であった

妙に荒い画質で、一瞬見えたスカートの下には下着を
履いてないのでは？とか胸の先端に乳首が浮いてる
とかファンの間で騒然となったのである

BLUE CHANGE

緊急イベント開催!!!



LWA
9000

(へっへー、ブルエンの特別デュエルに
当選するなんて俺ってラッキー!!)

(でも、随分変な部屋だな……なんだか
中に入れた人間を閉じ込めておくため
のような場所だ……)

「当選おめでとう!今日は特別デュエル
を楽しんでいってね!」

「アッ!ハイ!お願いしまーす」

BLUE ANGEL
9000



「よーし！それじゃあプレイヤーにダイレクトアタックだ！」

「ふふっあなたって強いよね？」

「いいやあ、それほどでも……」

「じゃあ、ここからは本気でイクわね？フィールド魔法『セックスワールド』！」

ブルーエンジェルの服が弾け飛ぶ
その下は全裸……いや首と手足に拘束具のようなものをつけた、
どの道あられもない姿へ変わった

「え？ええッ！」

『セックスワールド』がフィールドにある間、
互いのプレイヤーは『快樂』と名のついた
カード以外ではダメージを受けない！」

ブルーエンジェルは淫猥な笑みを浮かべ
舌舐めずりをする……

このデュエルは、限定会員に有料で中継されていた

カリスマデュエリストによる一般デュエリストとの
セックスデュエル……裏社会に空前のヒットを記録
する大人気コンテンツの第一回であった……



「あ!?! ああッ!?! か、体が動かない!?!」

「うふふふ……今度はこっちの番ね……」

トランプ発動『童貞の緊張』!?!

一発又くまでは身動きできない

そして射精した場合5000ポイントのダメージを受ける」

ブルーエンジェルは、妖しく微笑みながら
対戦相手に歩み寄ると慣れた手つきで
ズボンをおろし、まだ未成熟な肉棒を取り出す

「あーアーアーツ!?!」

いかにリアルだとはいえ、まさかズボンの中身
まで再現されているとは思わなかった龍亞は、
心底驚愕するが、そんなものは股間を走り抜けた
快感にすぐさま吹き飛んだ

初めてのVRセックスの快楽に言葉もない龍亞

ニッ
ニッ
ニッ

ニッ

HP 4000

「どう?気持ちよかったでしょう?」
では『童貞の緊張』二つ目の効果イクわよ!」

「効果ダメージが発生した時、フィールド上に
性交可能なおまんこがあった場合、直接性交
ができる!!」

「ふふふ……童貞くんいただきませーす」

ブルーエンジェルは、龍亞のズボンを放り投
げると両足首を掴んで大きく足を広げる

龍亞の股間にそそり立った肉棒に跨るや
一気に腰を沈めた

ウエー

お尻にゃ

あッ

ア...



「これがおまんこよ!!これが女よ!!
この快感を覚えたら二度とオナニーなんて出来ないわよ!!」
ブルーエンジェルは激しく腰を上下させ龍亞を蹂躪する

天使の肉壁が若い肉棒に絡みつき、熱く蠢動する
ふたりの股間を快楽の電流が相互に駆け抜け、たちまち
のうちに龍亞はブルーエンジェルの胎内に熱い迸りを
ぶちまけた

HP 3000

ブルーエンジェルの膈内で果てた龍亞
だがブルーエンジェルは龍亞との結合を解こうとは
せずに挿入させたまま龍亞の手足を押さえるという
器用な真似をする

「射精したことにより『童貞の緊張』の効果が終了し
拘束も解けちゃったものね」

「でも膈内射精されたことにより私の子宮に
妊娠カウンターがひとつ置かれたわ!!
これにより手札からマジックカード発動!
『抜かず連発』!挿入を維持したままで、この
カードを発動させた場合、再び勃起させる
ことができる!!さあ蘇ってアナタのチンポ!」

腰をくねらせ叫ぶブルーエンジェル

ぐちゅ
ぐちゅッ

ヤメ呆!



龍亞はブル川エンジェルを押しつけようともがくもののがっちり抑えられた手足は動かない

そしてブルーエンジェルは先ほどの上下ではなく腰をくねらせる回転運動で龍亞の股間を刺激する

カード効果なのかブルーエンジェルの腰使いの巧みさゆえか龍亞の肉棒が再び勃起する
さすがに慣れたのか簡単に射精には至らないが、ブル川エンジェルはそれすら楽しんで龍亞を犯す

そしてついに……
『抜かず連発』の効果！膣内射精されたことにより500の効果ダメージ！
更に子宮に二つ目の妊娠カウンターを置くわ！



2500

「ファイールド魔法『セックスワールド』の効果！
妊娠カウンタIIがふたつ以上置かれた場合に
子宮内に胎児トリークンを特殊召喚できる！
んんッ！」

ブルーエンジェルの腹が突如膨らみ、驚く龍亞

ゴ
コ
ッ
ッ

!!
?





「さあイクわよ！」

出てきて!!愛と欲望のサーキット!!

アロ川へヘッド確認!

召喚条件は胎児トリークンを一体以上

私は胎児トリークンをリンクマーカーにセット!

リンク妊娠!

現れてリンク2!!

アロ川へヘッド確認!



ゴ

ヨ

ヨ

○

「リンク召喚! ブラック・マジシャン・ガール・ティッツファック!」

★

♡

「ブラック・マジシャン・ガール・ティッツファックの効果！
自分フィールドにパイズリ可能なおっぱいが二組以上ある時
可能な限り射精させることができる！」

それを聞いた龍亞は、ホツとした表情を浮かべる
目の前にいるモンスターは、B M G T F だけだからだ

もにゅん

だがそれを見たブルーエンジェルは意地悪げな
笑みを浮かべる

「それはどうかしら？」

指定されているのは『おっぱい』で『モンスター』
じゃないのよ？」

「あ！ああッ！」



ブルーエンジェルとブラック・マジシャン・ガール・ティッツファックの乳房が龍亞の肉棒を押し包み、こね回す

蠢く肉塊の淫靡な圧力に龍亞の肉棒は、またもムクムクと起き上がる

アッ

エッ!

「この世界はバーチャル……どれだけ射精しても萎えることはないわマジックカード『抜かず連発』の効果は、このターン終了まで続いているのよ! さあ! イキなさい!」

情けない悲鳴とともに龍亞が射精するのに時間はかからなかった

「第一回公開セックスデュエル如何でした？
私の子宮にキルマークをつけられたいドスケベさん
どんどん対戦応募待ってまーす！！
ブルーエンジェルでした！」



キル
マ-ク →

「ねえ、そのお兄さん、デュエル……しない？」
ブレイブマックスが夜のリンクブレインズを
ぶらぶらしていると声をかけられた



「ここなら監視カメラの死角だから大丈夫
ログも上手く周囲のノイズに紛れるのよ」

「そう言うとブルーガールと名乗った女は
ツナギの股間部分を開き、尻穴と秘裂を
ブレイブマックスに曝け出してみせた」

「最近では運営の監視が煩くて大変なの
え？デュエルよ？セックスデュエル
決まってるじゃない？」





「え？いきなりお尻？！」
前戯もなしでいきなりの挿入に驚くブルーエンジェル

あきらかに童貞臭いブレイブマックスを適当にリードしようとしたところできなり突っ込まれたのだから仕方ないが

——ブルーエンジェルのセックデュエル配信は、大変な人気を博したが、ある意味やりすぎた

SOLに目をつけられ、ある日突然摘発を受けて首謀者の男たちは垢バンされ、セックステュエルは二度と配信されなくなったのである——

「あッーも、もっとゆっくり……お、落ち着いてッー！」

だが鼻息を荒くしたブレイブマックスの動きは止まらず、より激しく腰を振るだけであった

配信組織は壊滅したが、ブルーエンジェルだけは逃げ延びていた

実はS.O.L.のある有力な人物の手引があったのだが、それを知るのは当人だけで、ブルーエンジェルさえも知らなかった



「もう……せつかちなのね……次はこっちで……ね？」

流石にブル川エンジェルの名と姿のまま、リンクブレインズで活動し続けるのは難しかった。そこでブル川ガールと姿を変え、今でもリンクブレインズの片隅でセックスデュエルを続けていると、まことじやかな都市伝説として語られているそうである――



END



BLUE ANGEL
90000

LWA
90000





A character with blue hair, purple eyes, and white wings with pink hearts. She is wearing a blue and white outfit with a heart on the chest. The background is a brown diamond-patterned mesh.

BLUE ANGEL

緊急イベント開催!!!

































































































